



2026年2月2日

各 位

会社名 株式会社 ジョイフル本田
代表者名 代表取締役社長 平山 育夫
(コード番号 3191 東証プライム市場)
問合せ先 管理本部副本部長 久保 裕彦
(電話番号 029-822-2215)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年8月1日に公表した2026年6月期（2025年6月21日～2026年6月20日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

連結業績予想は、個別業績予想を勘案し、連結対象となる株式会社本田の業績を織り込んだ数値であります。今後は連結業績予想のみの公表を予定しておりますので、個別業績予想については取り下げます。

1. 当期連結業績予想数値の修正（2025年6月21日～2026年6月20日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 133,000	百万円 10,000	百万円 11,200	百万円 7,850	円 銭 130.27
今回修正予想（B）	131,000	8,800	10,000	8,800	146.00
増減額（B-A）	△2,000	△1,200	△1,200	950	—
増減率（%）	△1.5	△12.0	△10.7	12.1	—
（参考）前期実績（2025年6月期）	128,980	10,748	11,878	8,327	135.18

（注）上記の前回発表予想（A）は個別業績予想であり、今回修正予想（B）は連結業績予想となります。

2. 修正の理由

2026年6月期の連結業績予想につきまして、売上高は、株式会社本田の連結化および新規出店による増収要因があるものの、前期に発生した防災用品等の特需の反動減や異常気象による季節商品の需要低下、ならびに物価高騰を背景とした生活防衛意識の高まりなどの影響を受け、当初計画を下回る見通しとなりました。この結果、売上高の下振れが利益面に影響し、営業利益および経常利益は当初計画を下回る見込みです。一方、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、株式会社本田の株式取得に伴い、特別利益に負ののれん発生益が計上されることがから、当初計画を上回る見込みです。

なお、2025年12月20日を本件株式取得のみなし取得日として、2026年6月期第2四半期連結会計期間においては貸借対照表のみを連結しており、損益計算書は2026年6月期第3四半期連結会計期間からの連結となります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上